

週報

こひつじ

第41巻 51号  
大津キリスト教会  
菊池郡大津町室 119  
TEL 096-293-4470  
FAX 096-293-4961  
牧師 米村 英二

『居場所を求めて』あとがき

まもなく新刊ができあがります。その「あとがき」を掲載しました。

『イエスの処方箋』に続いて、ヨハネの福音書の後半部からの説教集です。

前書については、こんなお便りをいただきました。

「今回はヨハネ福音書からですが、ども牧会している地方の教会で語りが観念的で難解なイメージを抱いていたところ、むしろ『ことば』『いのち』『光』と、だれにも分かる言葉で書かれているという説明は、目から鱗でした」

「やさしく語りかける読みやすい文章で、深く心に沁み渡っていきましますし、福音書の解釈も大変勉強になります。何回も読み返していきます」

さっている若い方がたの成長を願いつつ、主のゆるしがあれば、今しばらくは、この生活を継続することになるかと思えます。

読書は今も私の生活の一部です。聖書について言えば、最近福音書を主に読んでいます。そこには

イエス自身の言葉が記されているからです。自分の時間が、もうたぐさんはないことを考えると、ただイエスの言葉そのものをもっと味わいたいという気持ちが強くなっているように思います。

『居場所を求めて』と題する今回の本でも、ヨハネの福音書の中から、自分の心に語られたイエスの言葉をとりあげて紹介させていたことができました。

それから今年の二月のことです。私の親しい友人であるジョン・ボストロム宣教師を天に送りました。まだ五九歳の若さでした。あまりに突然のことでしたので、私の心はまだいやされずにいます。

ジョンさんは「愛の人」でした。一〇〇〇人もの人たちがお別れの式に来てくださったことからそれはわかります。

今日の礼拝

- 礼拝は午前一〇時半から。
- 教会学校は午前一〇時半から。
- 説教は米村牧師。聖餐式。

先週の礼拝

- 司会は岩崎宏志さん。南阿蘇の方がたによるハンドベルの演奏『大切なきみ』の朗読。説教はイザヤ四三の一から、ひとりひとり
- を名前で呼びたもう神について。
- 礼拝参加者は八九名(男二八、女六一)、それに子どもが八名、合わせて九七名でした。

元旦礼拝の案内

元旦礼拝を午後二時から行ないます。礼拝後はずんざい交わり会。新年の挨拶のときとしましょう。